

保護者会の活動紹介 第5回目



城西川越学園 PTA
(城西川越中学校・城西大学附属川越高等学校)

城西大学附属川越高等学校は、開校40周年を迎え、また、城西川越中学校も20周年を迎えました。本校は昭和46年に城西大学附属高校として認可されました。創立者、故新藤富五郎先生の教訓の具現化をすべく努力され、平成4年には城西川越中学校を開校し、早いもので40年の歩みを進めることが出来ました。

本校では「報恩感謝」を校是としています。生きている喜びを実感し、自分を支えて下さっている人たちすべてに感謝しながら、自らの持つ無限の可能性を広げる努力をしていくことが、その恩に報いることであるという精神です。人への感謝は、どんな時代にあっても持ち続けて欲しい真理です。また、混迷の時代にあって、誰もが自身の無限の可能性を信じて努力し夢を実現していくことは、私たち保護者の大きな望みでもあります。

子どもを通わせて実感することは、一言で言えば「良い学校だなあ」ということです。先生方の子どもたちに対する愛情が肌で感じられると共に、たとえば体育祭をみても、子ども達の自主性に任せてプログラムが決められるなど、実にのびのびと育てられている暖かい学校です。

さて、毎年9月に開催される文化祭「櫛祭」では、私たちも子どもたちと同様に出演ブースをひとつ

任されています。高校2年生のPTA役員が主体となって、企画を考え飲食を中心に出店させていただいています。それぞれの年度によって内容が変わりますが、その年度のPTAの個性が発揮され、毎年早い時間に完売してしまうほどです。毎年私たち自身もとても楽しみにしている行事の一つです。また、昨年は徒歩大会が開催され、私たち役員はゴールをした子ども達に豚汁を配るお手伝いをさせていただきました。

これからも、学校の応援団として、楽しみながらPTA活動をしていきたいと思えます。

埼玉私学保連 今後の予定

平成24年 5月20日(日)
加盟校等代表者連絡協議会
於：埼玉会館

平成24年 6月3日(日)
定期総会
於：さいたま市文化センター

平成24年 11月22日(木)
埼玉県私学振興大会
於：さいたま市文化センター

一年間ありがとうございました。



新年度も引き続き
ご協力のほど
宜しく願い申し上げます。

平成23年度 埼玉私学保連役員一同

埼玉私学保連ニュース

2012年3月発行 Vol.10

Saishigakuhoren NEWS

発行 / 埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会

所在地 / さいたま市浦和区高砂 4-13-20 埼玉私学会館内 TEL.048-866-4478 FAX.048-866-4479

平成23年度埼玉私学保連活動をふりかえって

埼玉県私立小学校中学校高等学校
保護者会連合会

会長 島村 健



保護者の皆様には、今年一年、埼玉私学保連の活動にご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。埼玉私学保連は、平成19年2月に設立をいたしまして5年目になります。埼玉県中学高等学校協会とともに、青少年の健全育成と私学振興を掲げて設立当初より活動してまいりました。

5月の代表者等連絡会議では、新年度の役員を選出をお願いいたしました。また、6月の定期総会には多数のご出席をいただき、有意義なご意見、また、埼玉私学保連の今後の活動に貴重なご提言をいただきました。ありがとうございました。

8月には、日私学保連関東地区代表者会研修会埼玉大会を関東各県より140名のご参加をいただき盛大に開催することが出来ました。代表者会では各県代表者より活発な発言があり、いろいろと参考になる意見交換ができたと思えます。新年度役員に

とりまして初めての事業でありましたが、埼玉私学保連加盟校の皆様のご協力をいただき無事に終了することが出来ました。

11月には、「公私間格差を是正し義務教育を含む学校選択の自由を保障せよ」を大会スローガンに掲げ、私学振興大会を開催いたしました。埼玉県副知事、県議会副議長はじめ多くのご来賓、保護者のご出席をいただき、盛大に開催され、そして、大変多くの成果を上げることが出来たと思えます。今後は私学振興議員連盟を立ち上げていただき、勉強会の開催や、私学の現状の再確認を通して、今後の活動につなげていければと思っています。

これからも埼玉県中学高等学校協会と連携して私学発展のために活動してまいりますので、加盟校の保護者の皆様のさらなるご支援、ご協力をお願い申し上げます。



埼玉私学保連活動の報告

平成23年度私学振興大会

副会長 石戸 隆明



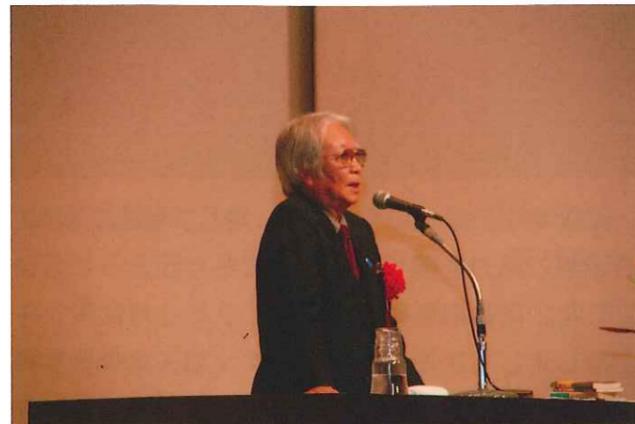
平成23年11月18日（金）「さいたま市文化センター大ホール」に於いて、埼玉県私学振興大会が県内の私立学校から約2000名の保護者と、来賓として塩川副知事、荒川県議会副議長をはじめ約40名の県議会議員の先生方をお迎えして盛大に開催されました。東日本大震災の影響で例年より遅い実行委員会の立ち上がりとなりましたが、中高協会との共催で5回目の私学振興大会が無事に開催出来たことは大変うれしく思います。当日ご参加された保護者の方々、ご協力いただいた学校関係の方々には深く感謝申し上げます。

大会は2部で構成され、1部で大会決議案が採択され、2部では元参議院議員で評論家の小林正先生の講演「東日本大震災がもたらしたもの」と、私学生徒の活動として、小松原高校音楽部男子合唱の発表がありました。1部での大会決議は、その後の埼玉県議会で議決され、条例が12月に出来た事は大変意義のあるものとなりました。正式名称は「埼玉県私立学校助成審議会条例」で、平成24年4月1日から施行され、知事の付属機関として県議5名、学識経験者5名、私学関係者5名の15名で組織される予定です。この、第三者機関「埼玉県私立学校助成審議会」を組織していただく事で私学経営の健全性を高め、私立学校に在学する生徒

の教育振興に努める事ができ、教育施設・環境の整備と、公私間格差を是正し適正化していく為の、前進が出来たと思います。今後の埼玉私学の発展、さらには埼玉県教育の発展のために、この「埼玉県私立学校助成審議会」が機能出来るように、埼玉私学保連と中高協会で働きかけ、さらに保護者の方々の力が合わさり努力していくことで、子供達の未来へ繋ぐ制度の構築をして参りたいと思います。よろしくご支援くださるようお願い致します。

2部の生徒発表の小松原高校男子合唱では参加者のアンコールが出るほどのすばらしい歌声で締めくくられ、先生・保護者・生徒が一体となり絆を深める会となり閉会いたしました。

次回は平成24年11月22日（木）開催予定です。今後ともさらなるご理解ご協力をお願い申し上げます。



小林 正 先生による講演



小松原高校音楽部 男子合唱の発表

平成23年度研修会

副会長 飯塚幸一



埼玉県私学保護者会連合会の研修会を2月18日（土曜日）に、さいたま市民会館うらわにて開催致しました。当日は講師に東京情報大学学長の牛久保明邦先生をお迎えし、「食品リサイクルの秘訣」をテーマにご講演を頂きました。

牛久保先生は昨年まで東京農業大学の教授として又、東京農業大学第三高等学校・第三中学校の校長として生徒の指導に、保護者との交流にご尽力頂いておりました。定年退職された後、東京情報大学の学長に就任されました。

先生は、食品リサイクル・廃棄物資源化・環境問題等、日本ではトップクラスの権威として、NHKや民放に何度も出演されております。私も本部役員や保護者会会長として3年間、先生と共に保護者会活動を経験させて頂きました。ユーモアに溢れたジョークの連発で、女性からも大変人気のあった校長先生です。当日参加された各校代表の皆様には、先生の講演が大変勉強になった事と思います。先生のお話を生活の中で活用されます様、お願い申し上げます。

二部の保護者会活動の取組み実践発表では早稲田大学本庄高等学院の福井広報部長と正智深谷高等学校の伊藤会長の発表を頂きました。それぞれの

保護者会活動の见えない部分が見えたと思います。各学校の参考として活用して頂ければと考えております。

さて、次年度以降の方にお願ひしたい事なのですが研修会会場を確保するのが、2~3ヶ月前にならないと確定せず、抽選で外れてしまう可能性があります。講師の先生も間際だとお願ひしにくいですので研修会のあり方について見直す必要があるのではと思います。

最後に、研修会にご参加頂いた皆様とご協力頂きました事務局の先生方、埼玉私学保連理事役員の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。



早稲田大学本庄高等学院父母の会の発表



正智深谷高等学校 PTA の発表